

# 美しい瀬戸内海を守るために 私達にできることは.....?



## 一屋島クリーン大作戦に参加しましたー

3月4日（日）、

「清掃活動、頑張るぞー！」

という地元の小学生の元気な宣誓で始まった第17回屋島クリーン大作戦。最高気温20度という季節外れの気温の中行われ、当社からは社員6名とそのご家族4名の総勢10名が参加しました。

このクリーン作戦は、瀬戸内海国立公園内に位置する史跡天然物屋島から不法投棄を無くすことを目的に毎年3月の第1日曜日に開催されており、当社は第1回目の開催から毎年参加させて頂いています。当日は地元住民や小中学生、企業・団体のボランティアなど約1400名が汗を流しながら作業しました。

当社の清掃担当場所は、

“長崎の鼻（ながさきのはな）”に行くまでの山道 約2km。

拾っても拾っても次々に見つかるビン・缶・ペットボトルにうんざりしていたのも束の間、人が下りて行けないような急斜面には、ソファやマッサージチェア、冷蔵庫、テレビなどの粗大ゴミが無造作に捨てられており、その量は昨年と比べて増えている印象を受けました。

このように山や街に捨てられたゴミは、やがて川などを通じて海へ流れ出し、水質汚染をはじめ、海洋生物の誤飲・誤食による生態系の破壊の原因になります。

“ちょっとだけ” “今回だけ”  
と軽い気持ちで捨てたゴミが、美しい瀬戸内海の景色や豊富な海の幸の未来を奪ってしまうことを忘れてはなりません。

美しい瀬戸内海をいつまでも守るために、  
ポイ捨て・不法投棄がゼロになるその日まで  
地道に活動を続けていきます。



▲ 急斜面に転がる不法投棄の数々



▲ 回収した不法投棄

